

## 前回5月20日の例会記録

### 出席の状況

会員数 50名(内出席免除 3名) 出席者数 35名 欠席者数 15名

出席率 71.43% 前々回訂正 89.80%

欠席者 藤原, 福元, 原, 平松, 梶谷, 川本, 河田, 小橋, 小松原, 永見, 新倉, 大賀, 槌田, 渡辺,  
(平野)

### ビジター

大饗 守 様・岸本 泰子 様・安井 元子 様〈備前RC〉、中島 義雄 様〈岡山RC〉

### S.A.A.



大饗・岸本・安井 様：お世話になります。  
備前ロータリークラブより仲間の村上彩子さんの、応援に参りました。どうぞよろしくお願い致します。



西山会員

本日ゲストでおみえの、村上彩子様、卓話大変楽しみにしています。良くいらしゃいました。



川西会員

先々週の3・4・5日 2泊3日の日程にて、岡村会員・高橋(峯男)会員・中西広一郎元会員3名と私川西4名にて九州の久住山1,786.5mと阿蘇の火口に近い中岳1,506mに登ってきました。

以上,3件 10,000円(累計 1,071,000円)

### 会長報告

会長 西山 隆三郎

- ・先ほどもご紹介させていただきましたが、本日の卓話を備前RCの村上様をお願いしておりますことから、備前RCの大饗様、岸本様、安井様にメイキャップにお越しいただいております。ごゆっくりお過ごしください。
- ・鳥取RC様より、パスト・ガバナーの村江正名様が5月14日に、享年88歳でご逝去されたとの連絡が入りましたので、お知らせいたします。
- ・国際ロータリー第2690地区 森本信一ガバナー・エレクトより、小橋会員へ「第2690地区インターアクト委員会」の委嘱状が届いております。

### 幹事報告

幹事 相原 利行

- ・本日、第3回IDMのご案内を配布しております。出来ましたら入会予定者の方にもご出席いただくよう進めておりますので、たくさんの会員の方にご参加いただきますようお願いいたします。
- ・特別養護老人ホーム憩いの丘 高中施設長様より、毎年恒例の「高田ほたる祭」のご案内をいただいております。
- ・国際ロータリー第2690地区 2013-14年度松本祐二ガバナーより、5月1日よりガバナー・エレクト事務所が開設された旨のご案内をいただきました。

## 例会プログラム

### 外部卓話

#### 「歌うことは祈ること」

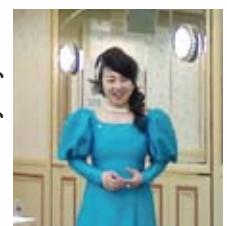
ソプラノ歌手 村上 彩子 様 (備前RC)



「私に音楽の道で役目があるならば、どうか今、歌わせて下さい」舞台に立つ直前に音楽の神様に祈ります。  
「歌が好き」その気持ちだけでは困難な、しかしその強い想いがなければ先の見えない孤独な音楽の道でした。  
どんなに苦しい時も進むべき道を照らして下さるのは、音楽を通して出会った多くの方々の愛情。そして戦争、災害、病でお亡くなりになった方々の無念の思いです。

「歌うことで社会の役に立ちたい」強く願うことで、この6年間で350回を超えるコンサート、講演のご依頼を全国から頂きました。様々な国でも演奏する場を頂き、人々と文化に触れ、自らが考える機会も与えて頂きました。

今、この時代に生まれ学べることを、歌えることを幸せなことだと深く感謝しています。



2012—2013年度米山記念奨学生オリエンテーション・歓迎会

米山記念奨学会委員長 岡本 和夫

5月12日倉敷国際ホテルで開催され、横山俊彦会長エレクトと参加した。

厳正なる審査を経た地区内15名の新規奨学生ならびに3名の継続奨学生が参加した。諸規則の説明を受けたのち、確約書に署名して、晴れて米山奨学生となった。各奨学生は緊張した面持ちながら喜びにあふれ、今後の学究・研究生活に意欲を燃やしていた。当クラブが世話をする楊圩君も今後2年間の研究生活に対する抱負を語ってくれた。歓迎会では会長エレクトとともに親睦の絆が結ばれて、クラブをあげての友好交流・支援を誓った。



草野球同好会

13日19時から、12名+子供2名で灘崎球場にて練習を行いました。キャッチボールにて肩を慣らし、内野、外野のノック練習、川本先発ピッチャーの投球練習、岡本(和)会員のフットワークのいいショート守備など、色々ありますがいい汗がかけた2時間でした。参加されたメンバーお疲れ様でした。

**速報** 早くも練習試合を行います。5月27日 19時より 場所…奥市公園野球場（護国神社近く）  
多数の参加及び応援をお待ちしております



寄稿文

予土国境の山を歩く—三本杭と四国カルスト—（平成25年4月27日～29日） 岡本 和夫 会員

高知県は、北は峻しい四国山脈、南は太平洋によって隔絶されており、しかも入りくんだ深い谷を縫うように進路を取るため、岡山県に住む者にとって予土国境の山はアプローチしにくい。古来より一国、一藩、一県できた関係か、高知県民は一体性があり、郷土意識が高いといわれている。また、吉野川や四万十川、仁淀川はその源流部から蛇行を重ねて、豊富な水を太平洋あるいは紀伊水道に注いでいる。連休の前半を利用して、愛犬を連れて妻と清流四万十川を遡り、趣の異なった二つの山に登った。

三本杭は宇和島市と四万十市の境にあり、その名は、近世宇和島藩・吉田藩（伊予）と土佐藩の領地境界杭が三本立っていたところからきている。夕闇せまる頃に窪川から佐賀に抜け、海岸線を走った。四万十市の中心である中村で、外来入浴と四万十の郷土料理を楽しんだ。中村は幡多郡の中心でもあり、室町期、土佐一条家が公家大名として幡多荘に君臨したことから、随所に京の雰囲気を感じられる。河原でテント泊をし、翌朝川を遡り、さらに支流の目黒川をその源流部近くの滑床溪谷まで遡った。登山口の万年橋のたもと（360m）から反時計まわりに新緑の溪谷に沿う道を登っていく。雪輪の滝、千畳敷そして奇岩など目も耳も楽しませてくれる。ブナ林に変わって急登をしのぐと熊のコルに達した。西の八面山からの道と合し、急な尾根道を登るとタルミといわれる平地に出た。近年シカの食害で笹が減っており、ブナとの共生が見られない。笹の保護目的のため随所に扉とフェンスが設けられ、シカの進入を防いでいる。タルミからわずかで頂上（1226m）に立った。360度の視界が開けるが、あいにく霞んでおり、はるか遠くの石鎚山や四国カルストは見えない。わずかに宇和海の島々と北に鬼ヶ城山、高月山、郭公岳が望めた。下山はタルミから北東方面の尾根伝いに御祝山（998m）を經由し、急坂を下って万年橋に降り立った。御祝山までは咲き始めたシャクナゲとヒメシャラの共生する道であった。

鬼北町広見から日吉まで国道320号を走り、さらに197号（栲原街道、大洲街道）を高知県栲原町まで走った。町の中心から四万十川の支流の栲原川に沿い北へ進路をとった。近年予土国境にはトンネルが整備され、容易

に県境を越えられるようになったが、脱藩者や百姓一揆の民は険しい道を歩んで伊予にのがれたことであろう。地芳峠へつづら折りの急坂を辿るとなだらかなカルスト地形の五段高原で、黒牛や赤牛が草を食んでいた。高さ、広さ、長さを含めて全国一位のカルスト台地といわれている。県境の道を東へ進み、天狗荘で外来入浴と夕食そして夕日を楽しんだ。標高1360mあたりで2泊目のテント泊を行った。翌朝天狗ノ森直下の四国のみち(セラビーロード)を1時間弱散策した。曇り空のなか、中津明神山、大川嶺、大野ヶ原、不入山、鶴松森が同定できた。帰りは南の津野町へ下り、須崎から横浪黒潮ライン、宇佐港、浦戸、種崎から高知市街に入った。途中36番札所青龍寺から37番札所岩本寺に向かう幾組かの歩き遍路に出会った。かつおのたたきを体験し昼食とした。藩校致道館跡の門前を通り、追手筋から高知駅前、そして高知道に入って右に岡豊から広がる高知平野を望みながら帰路についた。長曾我部氏と山内氏により独特の支配構造を見せた土佐を、今後も山登りを兼ねて訪ね歩いてみたいと思う。

川西 熊雄 会員

3日岡山を午前8時に出発し、四国経由愛媛県八幡浜港よりフェリーに乗船、大分県臼杵港着、これより宿泊先の筋湯温泉九重悠悠亭を目指していたのですが、途中九重「夢」大橋標高777mから望む360度のパノラマ、日本一を誇る長さ390m高さ173mに立寄り絶景もさながら足のすく思いをしながら4人で渡りました。その日は筋湯温泉九重悠悠亭にて宿泊し翌日朝6時起床登山の用意、8時45分頃登山口牧野峠に到着、登山開始久住山山頂に12時00分に到着、4人でビールにて乾杯し昼食をとり下山往復約6時間20分でした。

翌日は阿蘇山中岳を目標しており、当日宿泊する阿蘇の司ビラパークを目指す。その夜は皆で楽しく宴会、翌朝は前日と同じく起床6時山登りの用意、阿蘇登山口に8時30分ごろ到着中岳を目指し登山開始、開始まもなく最大の難所急勾配の岩場、私以外の3人は途中で棄権、後は私の一人旅約1時間30分で中岳到着、中岳にいた他の登山者に私の証拠写真を撮って頂き3人の安否が気になり急いで下山、最後の岩場にたどり着き3分の2程降りたところとくに駐車場について居ると思っていた3人組がまだよたよたしながら降りていましたのですが、私なり彼らの気持ちを配慮し追抜いて駐車場まで下山しました。その後4人で駐車場より150m位のところにある阿蘇の火口まで歩き記念撮影をし、昨日宿泊した司ビラパークまで戻り温泉で汗を流し昼食をとり、その後、来た道の逆方向に向いて帰宅の途に就きました。岡山に着いたのは夜中の11時を少し過ぎていました。

今振り返ると、途中でお腹が痛くなった方、宿泊所に忘れ物をされた方、登山を途中でやめた方々もありましたが、久住山と中岳を合せて約10時間歩き、途中多少きついところもありましたが無事山頂にも着くこともできました。山登りの会の皆さんに感謝。



## 例会情報

本日のメニュー（5月27日(ヘルシーメニュー)）

すずきのポワレと筍の焼きリゾット サフラン風味のスープ・ド・ポワソン

季節のサラダ お野菜のアイスクリーム コーヒー ホテル特製パンとバター

次のメニュー（6月3日）

八 寸（寄せ赤茄子、キャビア、セルフィーユ）（瓢亭玉子、鯛一味焼、合鴨串、芥子蓮根黄身揚げ  
小口胡瓜諸味噌鑄込み、焼唐黍、デトロイト）

御造り（鯛、鰹、芽物一式、県産昔醤油）

焚合せ（南瓜饅頭そぼろ鑄込み、ちらし海老、卸し生姜、木の芽）

小 鉢（温玉、振り柚子、美味出汁）

御 飯（岡山県産こしひかり）

赤出汁（豆腐、若芽、洗葱、粉山椒）

香 物（三種）